

4月のびびり

サッカーを楽しんで

4月2日、第3回はいちーズニコニコカップを主催するプロセスグループ夢民舎から大会開催に向けた運営資金と、出場する早来フェリーフットボールクラブの活動資金が贈呈されました。

協賛金を受け取った選手は「違う町から来た人も楽しめる大会となるよう有効に使わせてもらいます」と感謝を表しました。



全国大会で1勝

4月11日、第13回全国小学生ソフトテニス大会（千葉県白子市で開催）小学5年女子ダブルスに出場した笹山桜さん（早来小）と瀧本帆夏さん（同）が、結果報告のため役場を訪れました。

2回戦敗退という悔しい思いをした2人は、今夏に行われる全国大会出場に向けて、「全国大会で良い結果ができるように頑張っていきたい」と抱負を語りました。

歌と踊りで笑顔に

4月18日、ボランテニア活動をしている追分カーネーション（代表 米川惠美子さん）の皆さんが、デイサービスセンターサックルの利用者に歌や踊りを披露しました。

「一緒に歌い、踊りを見て楽しい時間を過ごしてもらいたい」という思いから、町内の福祉施設の訪問を始めて今回で3度目。

歌を口ずさむ人や手拍子を打つ人など、笑顔が生まれる楽しい時間となりました。



春のクリーン作戦

追高生も一役

雪解けを待つ毎毎年4月に実施される追分地区春のクリーン作戦。追分高校の生徒は毎年参加しています。

4月19日、追分駅周辺やセンターブリッジ、安平川沿いを重点的に清掃活動が行われ、苦小牧から通学する生徒や卒業生など12名が参加しました。3年間参加を続けてきた生徒は、3年前と何も変わらないごみの量にがっかりしながらも、きれいな町並みに気分がよくなったと感想を述べていました。

外は危険がいっぱい

4月21日と23日に、安平町交通安全指導員の協力のもと、早来小学校と追分小学校で青空交通安全教室が行われました。

1、2年生は、徒歩で危険な場所を安全に歩く学習を、3年生から6年生は、安全な自転車の乗り方を学習。

これから屋外での活動が本格的になります。子どもたちの健やかな成長のためにも、地域の皆様のご協力をお願いします。

